

五條の魅力を発見! 自転車でめぐる 五條歴史スタンプラリー



スタンプラリーの説明



**五條の街を自転車であらわして
5つのポイントでスタンプを押そう!**

このカードに、5つのスタンプを押すと
1つの絵が完成します!

★スタンプポイントは、どの順番で回っても同じ絵になります。

ポイント1

生子バス停

ポイント2

御霊神社本宮

五條市霊安寺町2206

五條市と和歌山県新宮市を結ぶ鉄道五新線は、電車が一度も走ることがありませんでしたが、城戸から五條駅の区間をバスが運行することになりました。平成26年にトンネル内の危険性などから運行が終了しました。このバス停は生子と書いて「おぶす」と呼びます。

御霊神社本宮では、井上内親王、早良親王、他戸親王が祀られています。井上内親王は藤原百川らの陰謀により、皇后と皇太子を廃され、五條市に幽閉されます。そして宝亀6年(775)4月に母と子は同じ日にお亡くなりになります。

ポイント3

まちなみ伝承館

五條市本町2-7-1

旧紀州街道沿いの商家町として栄えた五條新町地区は、江戸時代の建物が、現在も約70軒残されています。五條新町地区にある「まちなみ伝承館」は、内部の見学ができ、当時の建物の構造などを知ることができます。

ポイント4

榮山寺

五條市小島町503

榮山寺は養老3年(719)に藤原武智麻呂によって創建されたといわれています。武智麻呂の子、仲麻呂によって建立された「八角堂」、平安時代を代表する鐘の一つとされる「梵鐘」は国宝に指定されています。この国宝だけでなく、多くの重要文化財も残されています。

ポイント5

阿陀比賣神社

五條市原町24

安産の神として知られる阿陀比賣神社の創建は、崇神天皇の15年あるいは奈良時代と伝えられています。祭神は、主神が阿陀比賣大神(あだひめおおかみ)(別名 木花咲耶比賣(このはなさくやひめ))です。